

7 新潟県教育委員会講話

8 特別講演

テ－マ 私たちの「つかさどる」で学校のマネジメントが変わる
－学校経営担当職員として、今できることを考える－

講 師 茨城大学大学院 教育学研究科 教授 加藤 崇英 様

学校現場で様々な人と関わる私たち。私たちのつかさどるで、関わる人が変わり、学校が変わる。チーム学校の実現に向けて、学校事務職員だからこそできることは、何かを考えます。

[担当：研究部]

9 全体会

テ－マ 子どもも大人もいきいきと活躍する楽しい学校づくり
－しくみ！×しかけ！×マネジメント♪ 2019－

「しくみ」をつくり、「しかけ」を工夫することで、「小さな力で大きな成果を生み出す」ことができます。実践を共有し、私たちには何ができるのかを一緒に考えましょう。

[担当：研究部]

10 分科会・講座研修

会場・定員	テーマ・内容・担当	指導者・発表者等
分科会 1 スノー ホール 定員 200	学校事務職員の専門性を活かした研究の推進 －よりよい学校教育のために－ 実践発表・講義 [担当：柏崎・刈羽支部]	<指導者> 新潟医療福祉大学健康科学部 健康スポーツ学科 助教 小野まどか 様
	世代交代 －次世代リーダーが育つ仕組みづくり－ 実践発表・講義 [担当：南魚支部]	
	子どもの夢や希望を育む教育実現のため、 組織的・継続的な改善を図る －学校事務委員会の活用－ 実践発表・講義 [担当：新発田・聖籠支部]	<発表者> 柏崎・刈羽支部 南魚支部 新発田・聖籠支部 胎内支部
	課題解決シートを活用した業務改善の取組 －私たちの実践を紹介します－ 実践発表・講義 [担当：胎内支部]	
	4支部合同、支部発表！各支部が発表ブースを設けてこれまでの活動や取組を発表します。成果と課題を共有し、実践のヒントを見つけませんか。	

会場・定員	テーマ・内容・担当	指導者・発表者等
分科会 2 中会議室 定員 120	業務改善は、スローガンだけでは進まない ー改善を進めるための目的と方法を考える分科会ー プラス1キーワード「業務改善・情報管理」 「業務改善」というフレーズを漠然とした意味で捉えていませんか？スローガンだけでは進まない学校の業務改善。なぜ、業務改善を進めるのか。どうやって進めるのか。そして今、私たちにできることは何かを考えます。 講義・グループワーク [担当：研究部]	<指導者> 茨城大学大学院 教育学研究科 教授 加藤 崇英 様 <発表者> 研究部
分科会 3 中会議室 定員 100	そろそろ真剣に学校事務実践の話しよう Season 4 ー私たちの「根っこ」にあるものを話そうー 「学ぶってこういうことか」「チャレンジするって楽しい！」そんな想いを一緒にしてみませんか。今、一步踏み込む勇気が欲しい君へ。ちょうどいいヒントがココにあります。 実践発表・パネルディスカッション [担当：学校事務実践研究サークル]	<指導者> 上越市立針小学校 事務主幹 上野 智子 <発表者> 長岡市立表町小学校 主査 福崎 里美 長岡市立富曾亀小学校 主任 高山 豊 小千谷市立小千谷小学校 主任 長谷川一幸 魚沼市立広神中学校 主任 八木 大樹 燕市立吉田南小学校 主事 平野亜由実 三条市立須頃小学校 主事 坂井 杏
講座研修 中会議室 定員 100 主事 (1～3 年 目) 優先	施設設備と学校財務 財務担当者だからできる！ ー子どもたちの安全な学校づくりー 子どもたちの安全な学校づくりのため、施設管理の重要性や法令等を理解し、学校財務との関連を通して、職員との協働について一緒に考え、自校の実践へ生かしましょう。 講義・グループワーク [担当：事務主幹会]	<講師> 上越市立春日小学校 事務主幹 斉藤久美子 糸魚川市立糸魚川小学校 事務主幹 佐藤乃里子 阿賀野市立京ヶ瀬小学校 事務主幹 清野 由美

※ 内容により、当日各自資料を用意して参加していただく場合があります。

※ 分科会・講座研修の申し込みは先着順に受け付けいたします。第3希望までお申し込みください。定員を超えた場合は、第2希望または第3希望に変更（講座研修は、対象の年層の方を優先）させていただきますことを予め御了承願います。なお、変更の有無は、支部長経由で連絡いたしますが、大会当日の受付でも御確認ください。

11 新事研会員参加・不参加報告（不参加の場合でも必ず報告してください。）

(1) 報告期間及び方法

令和元年5月20日（月）～5月30日（木）厳守

別添の第37回研究大会 参加・不参加報告回答用シートに必要事項を入力し、支部長の指示する宛先に報告をしてください。

※ 第37回研究大会 参加・不参加報告回答用シートには、SJK大会サポーターへの参加に関する項目もあります。会員の皆様の応募をお待ちしております。

(2) 経 費

1,500円（大会紀要代として）・・・支部長の指示により納入してください。
代金納入後の返金はできませんので御了承ください。

12 一般参加者申し込み方法

(1) 参加申し込み方法

件名を「第37回研究大会参加申し込み」とし、新事研大会アドレスへ御連絡ください。
申込書類をお送りします。

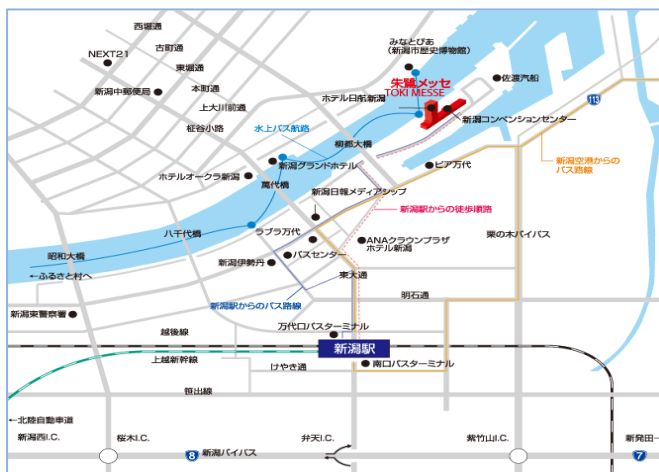
E-mail : s-taikai@ngt.ed.jp（新事研大会アドレス）

(2) 参加費・大会紀要代 2,000円

参加申込受付後、納入方法をお知らせします。

（資料参加の場合も同額です。代金納入後の返金はできませんので御了承ください。）

13 会場案内図



[JR新潟駅から]

[徒歩の場合]

新潟駅から約20分
新潟駅万代口→東大通り交差点→流作場五差路交差点→ファミリーマート右折→ANAクラウンプラザホテル新潟前→柳都大橋方面→朱鷺メッセ

[バス利用の場合]

新潟駅から約15分
「新潟駅万代口バスターミナル3番線」発
朱鷺メッセ経由佐渡汽船行き
「朱鷺メッセ」下車

14 その他

(1) なるべく公共交通機関を御利用ください。自家用車の方は、会場周辺の駐車場を御利用ください。駐車料金は各自の御負担となります。

(2) 研究大会に関する問い合わせは、新事研大会アドレスへ御連絡ください。

E-mail : s-taikai@ngt.ed.jp（新事研大会アドレス）